

科目番号	教室	登録人数	履修登録方法
CEDLR14360			調整期間登録
開講年度	期間	曜日時限	開講学部等
2025	後学期	未定	地域共創研究科地域共創専攻
講義コード	科目名[英文名]	単位数	
C00553002	ソーシャリー・エンゲイジド・アート	2	
担当教員[ローマ字表記]			
スプリー テイトウス [Titus Spree]			

授業の形態

講義、演習又は実験、実習、実務経験講師

アクティブラーニング

学生が議論する、学生が自身の考えを発表する、フィールドワークなど学生が体験的に学ぶ、学生が文献や資料を調べる

授業内容と方法

社会に関わる現代美術をグローバルな視点で実例調査を行い、「参加型」「コミュニティ」「対話・ダイアログ」「コラボレーション」というキーワードのもと実践的な研究を行う。

俯瞰的に様々な社会的「コンテキスト」（文脈）について探求してから、沖縄独自の状況も考慮する。地域社会の課題を捉え直し、できる限りリアルな枠で実践的な研究を行う。

URGCC学習教育目標

自律性、社会性、地域・国際性、コミュニケーション・スキル、情報リテラシー、問題解決力、専門性

達成目標

- ・様々な課題に関した学術的な分析する力と同時に感覚や感性を活かす総合的・多段的な見方の発展。
- ・特定の課題・研究テーマを見つけ出し、自ら研究の計画を立て、研究テーマに適用な取り組み方の発展。
- ・環境や社会といった複雑なテーマについての理解や意識を深める力の発展。
- ・表現・対話の可能性について体験し、研究や制作活動での活かし方。

評価基準と評価方法

受講生それぞれの特性を把握しながら、研究のプロセスを総合的に評価。

テーマ設定、研究の取り組み方（問題定義ができているかどうか、またテーマに適用な研究プロセスを構成しているか） 30%

研究の行方、情報収集、調べ方、社会性（自律的に研究を進めているか、社会のリアリティとのつながり） 30%

論文・実践プロジェクトの構成・制作、またそれに関する授業の中でのプレゼンテーションとディスカッション 40%

履修条件

特になし

授業計画

***第一回目の授業は10月10日 2限目 教育学部本館5階 503教室で行います。

Week 1ー 3 ソーシャリー・エンゲイジド・アートにおいて重要なアーティスト・作品・展覧会について調べ、中心的なキーワードや概念について議論する。

Week 4ー 7 受講生が自ら自分の研究・プロジェクトテーマを設定し、独自の研究アプローチを展開する。

Week 8ー 15 指導教員と議論しながら、論文または実践プロジェクトの制作・実施活動を行う。梗概作成に向けて、指導教員と議論する。

■ ■ 事前学習

授業のテーマに関して広く探究し、自分自身の研究に関して自律的に資料を収集し、事例などを調べる。

■ ■ 事後学習

授業で行ったディスカッションをリフレクションし、必要に応じて研究プロセスを調整する。

■ ■ 教科書にかかわる情報

■ ■ 教科書全体備考

特になし

■ ■ 参考書にかかわる情報

■ ■ 参考書全体備考

特になし

■ ■ 使用言語

日本語

■ ■ メッセージ

■ ■ オフィスアワー

木曜日 14 : 40 ~ 16 : 10 （事前の要約は必要）

教育学部 501室

■ ■ メールアドレス

この項目は教務情報システムにログイン後、表示されます。

■ ■ URL

<http://titusspree.com/>